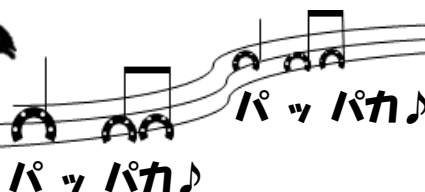


☆ 今号の特集 ☆

# うま



今年は午年(うまどし)です。足がはやく、力持ちで、昔から人を助けてくれている動物です。本にはどんな馬が出てくるでしょう？



「キバラカと魔法の馬」  
さくま ゆみこ／編訳  
岩波書店 (2-ア/M2-ア)

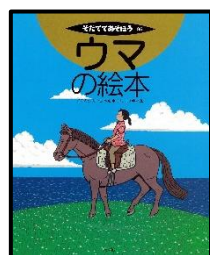
あるとき、キバラカという男が魔神にさらわれてしまいました。魔神はキバラカに城の留守番を言いつけます。城にはたくさんの部屋があり、とらわれた人や動物、ふしぎな刀などがありました。そして、開けてはいけないと言われた地下室の部屋。そこには、とてつもなく大きな馬がいて…。キバラカは無事に魔神から逃げることができるのでしょうか。アフリカの大自然の中で語りつがれてきたふしぎなお話集です。



「うまかたやまんば」  
おざわ としお／再話  
赤羽 末吉／画  
福音館書店  
(EA ア/MEA ア)

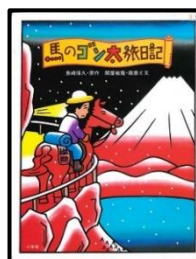
## 「しょうぼう馬のマックス」

サラ・ロンドン／文  
アン・アーノルド／絵  
江國 香織／訳  
岩波書店 (EA ア)



「ウマの絵本」  
こんどう せいじ／へん  
もり まさゆき／え  
農山漁村文化協会 (645)

馬に乗ってさっそうと走れたらカッコいいなあ、とあこがれますよね。この本では馬の飼い方や乗り方が紹介されています。読んで、そのあこがれに一步近づいてみませんか？

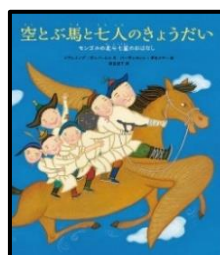


「馬のゴン太旅日記」  
たびにつき  
島崎 保久／原作  
関屋 敏隆／版画と文  
小学館 (EA セ)  
【絶版】



「名馬キャリコ」  
バージニア・リー・バートン  
／え・ぶん  
せた ていじ／やく  
岩波書店 (EA バ/BEA バ)

キャリコは頭がよく、鼻もよくきき、足もとびきりはやい名馬です。飼い主はカウボーイのハンク。2人が住むサボテン州の人たちは、平和にのんびりくらしていました。ところがそこへ、すごみやスチンカーとその一味がやってきて、牛たちをぬすんでしまいました！追って追われて、次から次へとハラハラドキドキ。どうするキャリコ？どうなるスチンカーとその一味？！



「空とぶ馬と七人のきょうだい」  
イチンノロブ・ガンバートル／文  
バーサンスレン・ボロルマー／絵  
津田 紀子／訳  
廣済堂あかつき (EA ボ/MEA ボ)

むかし、空には星がなく、夜はくらやみにおおわれていました。ある日のこと、七人の美しい王女が、鳥の王ハンガリドにつれられてしまいました。王女を助けるようお告げを受けたのは、「力こぶ」に「風のあし」「カッコウののど」などふしぎな力を持つ七人の兄弟たち。空とぶ馬に乗って天へ行き、ハンガリドに立ち向かいます。モンゴルの夜空に美しくかがやく北斗七星のお話です。

# たんた新聞

たんた新聞社  
〒270-1147  
我孫子市若松 26-4  
我孫子市民図書館  
TEL 04-7184-1110

# この本だいすき!

## ●たからものくらべ

杉山亮／作 中西恵子／絵 福音館書店  
 ともことたかしが自分のたからものをしょうかいして、たからものをとりかえっこして、いろんなことをして、けんかしたり、ないたり、うそをついたりするところがおもしろかったです。

あずまちはる (アビスタ本館)

## ●ハリーびょういんにく

メアリー・チャルマーズ／さく  
 おびかゆうこ／やく 福音館書店  
 いろいろなどうぶつがでてきておもしろかった。

はだめまり (アビスタ本館)

## ●ゆこのキャベツぼうし

やまわきゆりこ／さく・え  
 福音館書店  
 キャベツを1まいとってかぶるってことがすごいなと思いました。

しいなゆき (アビスタ本館)

## ●きつねとねずみ

ピアンキ／さく 内田莉沙子／やく  
 山田三郎／え 福音館書店  
 ねずみがきつねからどうやってにげるのか、きつねがどのようなかんがえをして、すのまえでまちぶせするのかを知れておもしろかったです。ねずみのすに食<sup>た</sup>べものがあるとか、どうやって生きのびてるのかとかへんきようになりました。

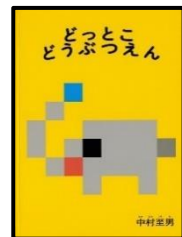
いちか (アビスタ本館)

## ●わたしのワンピース

にしまきかやこ／えとぶん こくま社  
 しろのワンピースからほしのワンピースになっちゃったー! ばんきれいだったのはおはなのワンピース。

はまだかこ (アビスタ本館)

## ●ぶつとぶつとぶつと



中村至男／さく 福音館書店  
 まんごりるがわからなかった。そうがかわいかった。きりんのくびがながかった。ぺんぎんがかわい。

ふかいこはる (アビスタ本館)

## ●うさぎ小学校

アルベルト・シクストウス／文  
 フリッツ・コッホーゴータ／絵  
 はたさわゆうこ／訳 徳間書店  
 うさぎの子がたのしそうなじかんの生かつの中をのぞける、おもしろい本です。

佐藤柚月 (布佐分館)

## ●おやすみなさいコッコさん



片山健／さく・え 福音館書店  
 もうみんなねる時間なのにコッコさんだけまだねていません、というところがいいと思いました。コッコさんはいいました。「そのくもがねむっても、コッコはねむらないもん」というばめんわたしはすきです。いい絵本なので、もういっかい読みたいなと思いました。

田中花奈 (布佐分館)

## ●モチモチの木

斎藤隆介／作 滝平二郎／絵 岩崎書店  
 モチモチの木は、3年生の時に国語でしょうかいされて知りました。本当はよむしな豆太が、じさまのためにいしゃさまをよんできていて、その時はすごくゆうきをふりしほったんだなあと思いました。じさまのことがとても好きなことが伝わりました。

わたなべかえで (布佐分館)

## ●エルマーのぼうけん

ルース・スタイルス・ガネット／さく  
 ルース・クリスマン・ガネット／え  
 わたなべしげお／やく 子どもの本研究会／編集 福音館書店  
 どうぶつじまやどうぶつもいてすくたのしくよめるような本ですごくいいです。

あめめ (布佐分館)

## ●どうぶつのごもたち

小森厚／ぶん 数内正幸／え 福音館書店  
 かわいい絵とげんきにさせる本<sup>ほん</sup>だとおもいます。わたしはあこがれました。この本だいですきです!!

そめ谷爽羽 (布佐分館)

## ●親子でいっしょにつくろうー男の子のおりがみ

山田勝久／著 成美堂出版  
 かぶと虫のがったいがたのしかったです。

深津海斗 (布佐分館)